

病院機構ニュース

2014/10
第3巻第2号



この号の内容

- 1 平成 25 年度決算について
・平成 24 年度との比較
- 2 セグメント情報
・脳研センター
・リハセン
- 3 運営情報
・平成 25 年度評価結果
- 4 お知らせ
・採用情報

平成 25 年度決算 損益計算書

(単位:万円)	
営業収益	881,894
(うち医業収益)	(530,287)
営業費用	880,640
営業損益	1,254
営業外収益	22,962
営業外費用	37,630
臨時損失	176
純損益	△13,590

(参考)

平成 24 年度決算 損益計算書

(単位:万円)	
営業収益	875,623
(うち医業収益)	(499,911)
営業費用	885,431
営業損益	△9,808
営業外収益	24,612
営業外費用	41,795
純損益	△26,991

1 平成 25 年度決算について(法人全体)

平成 25 年度の決算において、営業損益は 1,254 万円の黒字で昨年度決算の 9,808 万円の赤字から 1 億 1,106 万円の増益となりました。

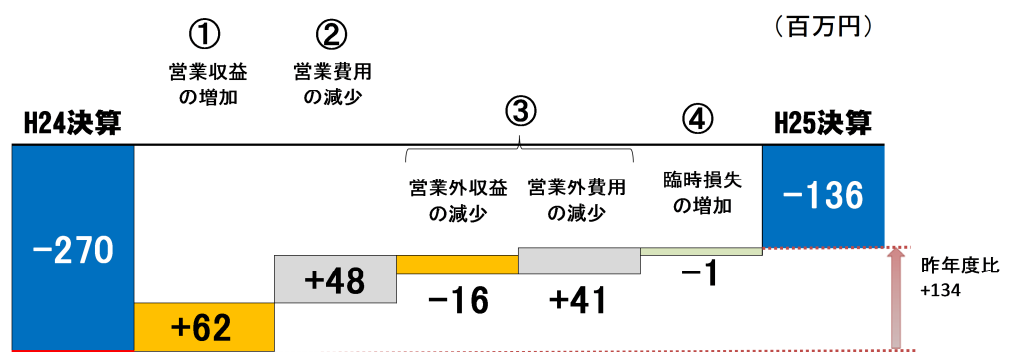
また、営業外の損益を加えた純損益は、**1 億 3,589 万円の赤字**となりました。

・平成 24 年度との比較

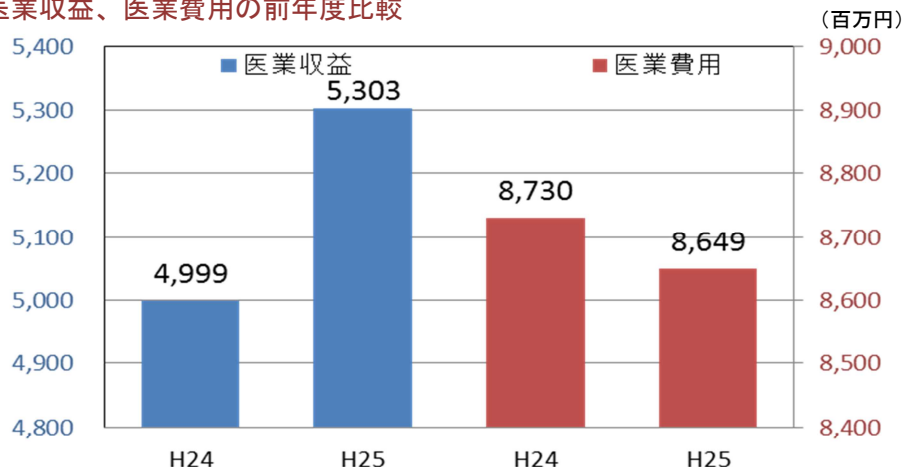
- ① 営業収益は、入院患者数の増、診療単価の増などで医業収益が増加したことにより、6,271 万円増加しました。
- ② 営業費用は、給与費・設備関係費などの費用が減少したことにより、4,792 万円減少しました。
- ③ 臨時損失はリハセンの物流管理システムの除却損により 176 万円増加しました。

この結果、平成 24 年度の決算と比較して、純損益が 1 億 3,401 万円ほど改善しました。

損益増減要因 H24-H25



医業収益、医業費用の前年度比較



2 セグメント情報

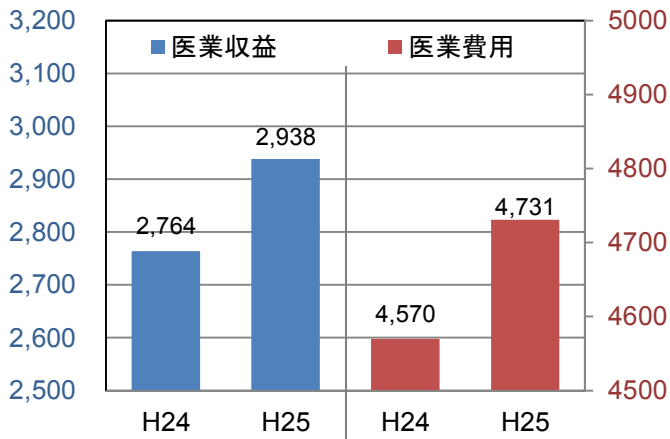


脳血管研究センター

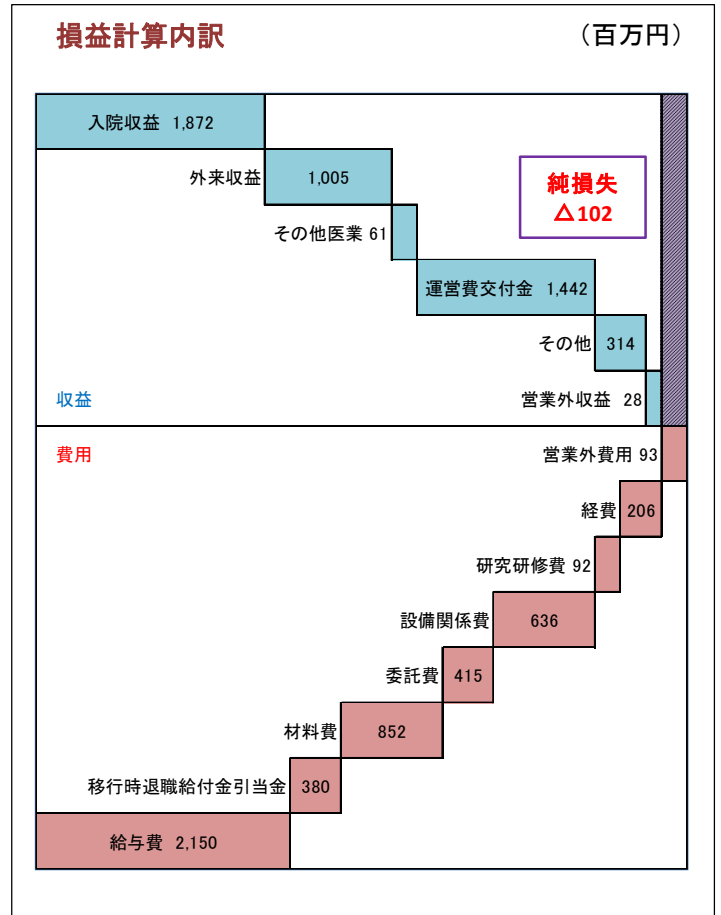
平成 25 年度決算における損益は、右図のとおり 1 億 219 万円の損失計上となりました。
 (平成 24 年度決算における損益は、1 億 1,366 万円の利益計上)

医業収益は前年度を 1 億 7,392 万円上回ったものの、償還終了に伴う県からの運営費負担金の減少や、医業費用の大幅増(1 億 6,102 万円増)により、前年度と比較して損益は悪化しています。

医業収益、医業費用の前年度比較 (百万円)



損益計算内訳 (百万円)

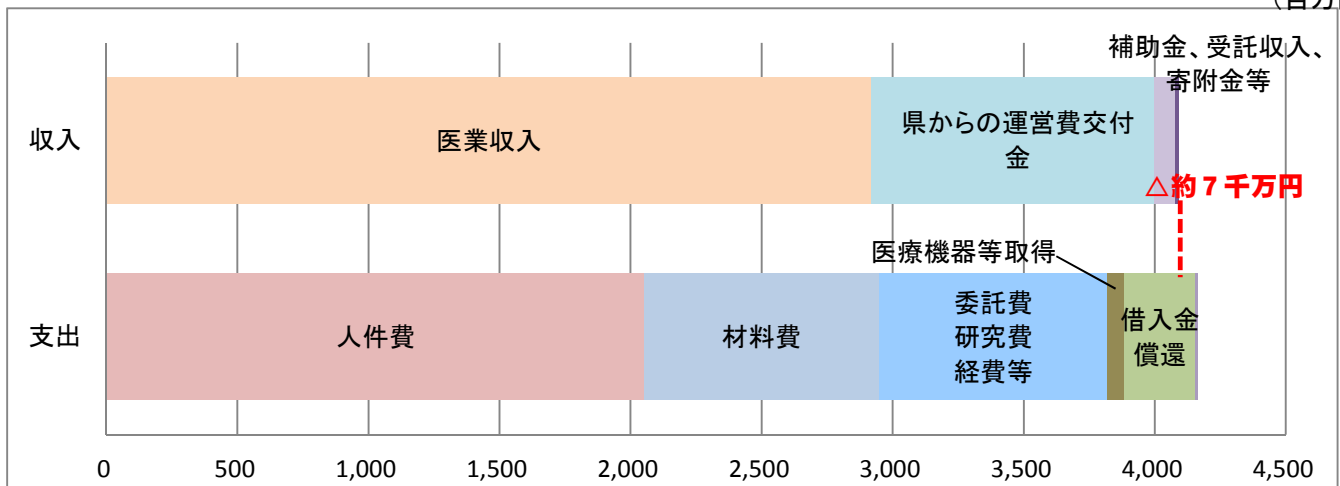


現金収支ベース

平成 25 年度の現金収支(退職手当支出及び県からの退職給付引当金収入を除く。)は、下図のとおり約7千万円の支出超過となっています。損益ベースでは 1 億 219 万円の赤字でしたが、現金収支では、建物の償還終了に伴い赤字幅が縮減しています。

なお、収入不足分は、将来の需要に備えて留保している資金を一時的に充てています。

(百万円)





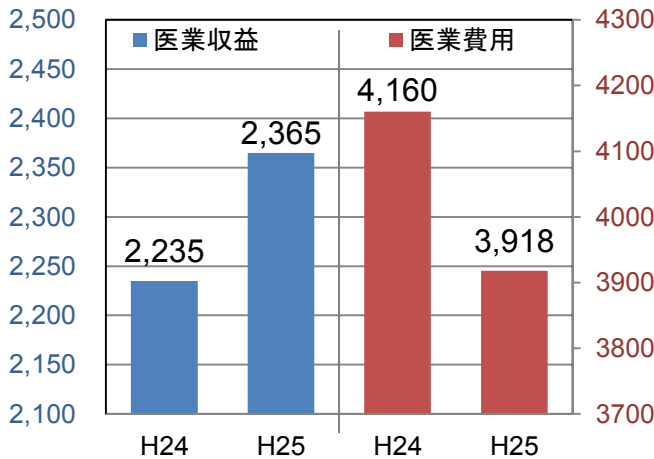
リハビリテーション・精神医療センター

平成 25 年度決算における損益は、右図のとおり 1 億 344 万円の利益計上となりました。
 (平成 24 年度決算における損益は、2 億 8,300 万円の損失計上)

医業収益が前年度を 1 億 2,984 万円上回ったことや医業費用が大幅に減少したことなどにより、前年度と比較して損益は改善しています。

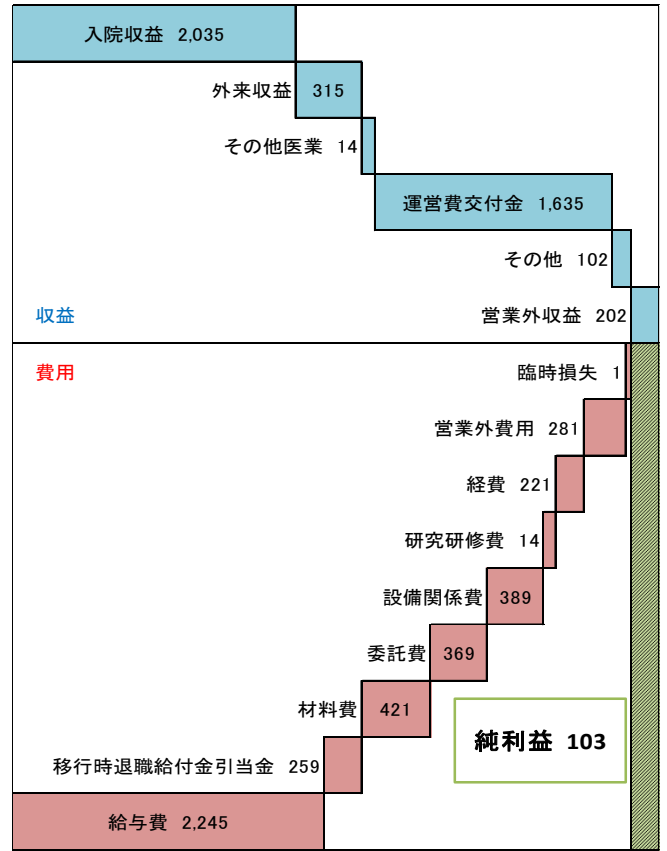
医業収益、医業費用の前年度比較

(百万円)



損益計算内訳

(百万円)

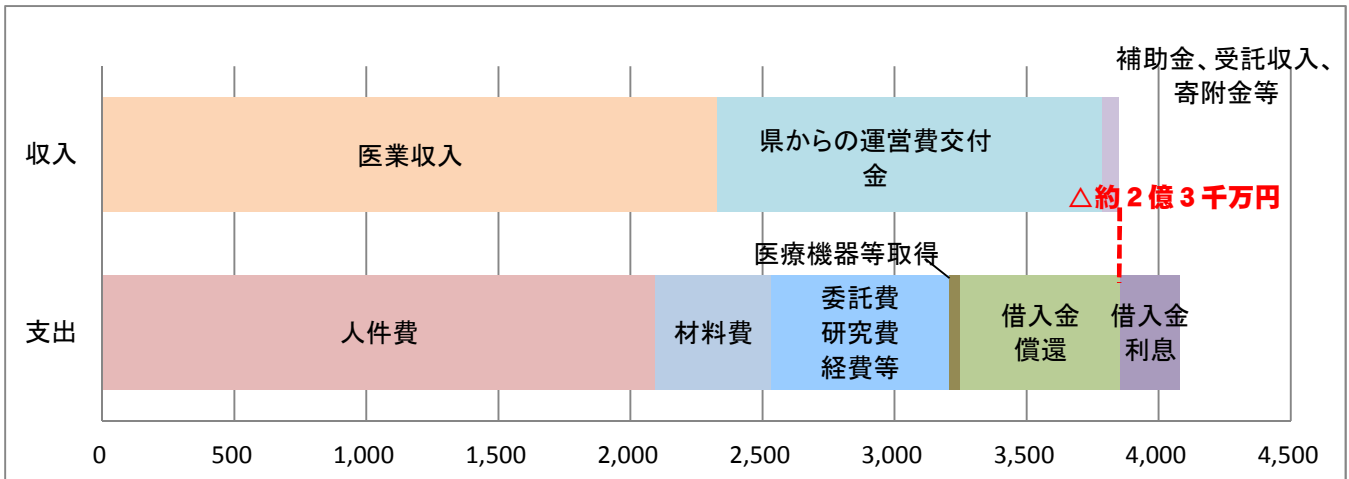


現金収支ベース

平成 25 年度の現金収支(退職手当支出及び県からの退職給付引当金収入を除く。)は、下図のとおり約 2 億 3,000 万円の支出超過となっています。今後大幅な収入増が見込めない限り、建物の償還が終わる平成 37、38 年度頃までこの傾向が続くと予想されます。

なお、収入不足分は、これまで留保してきた資金を充てています。

(百万円)



3 運営情報



平成 25 年度の業務実績について、各専門分野の有識者からなる秋田県地方独立行政法人評価委員会による評価が行われました。

平成 24 年度との比較
(変更のあった項目)

県民、患者・家族の視点に
立った医療サービスの提供

B→A UP

より安心して信頼される医療の
提供

B→A UP



第 1 期中期計画はこちら



採用サイトはこちら

・平成25年度評価結果

「事業実施状況は、全体として計画どおり」

- 政策医療の提供の優れた実績が高く評価されました。脳研は引き続き三次医療機関としての機能充実が期待されています。リハセンは、精神医療での患者・家族参画型看護計画の作成や認知症医療での「あきた認知症ネットワーク」の立上げに関して取組の成果が期待されています。
- 脳研は病院機能評価を受審し、認定を受けたこと、リハセンは受審に向けた取組を行ったことが評価されました。両センターともに病床利用率が依然として目標を達成しておらず、目標達成に向け継続した取組が望まれています。
- 職員の法令遵守に対する意識の保持・向上、医療倫理の徹底を図るための継続した取組が求められています。
- 県内医療機関への定期的な医師派遣や地域リハビリ検診の対象施設拡大に関し、引き続き積極的な取組が期待されています。

「財務状況は、全体として概ね計画どおり」

- 病床利用率の向上等による収入の確保が引き続きの課題とされています。
- 費用節減について、削減目標を達成しておらず抜本的な対策が求められています。

「法人のマネジメントは、全体として概ね計画どおり」

- 病院経営に精通した理事の登用や病院機構運営会議の設置など機構改革に向けた取組が高く評価され、今後の成果が期待されています。

4 お知らせ

平成 26 年度職員定期採用試験の最終合格者は次のとおりです。
このほか追加募集の実施を予定しております。
知人等へのご紹介にはホームページを活用ください。

若年・新卒	募集人数	合格者数
看護 師	23	14
薬 剤 師	3	0
作業療法士	1	2
計	27	16

※H26. 9. 8 現在

[発行:本部事務局][010-0874][秋田市千秋久保田町 6-10]
電話番号:[018-833-0115]FAX 番号:[018-834-0733]
電子メール: [info@akita-hos.or.jp]